

事業所名

世田谷区発達障害相談・療育センター

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2024年

9月

1日

法人（事業所）理念	①住み慣れた地域で自分らしい生活を安心してできるようになるため、一人ひとりの発達や状況に合わせて、子どもの成長を支援する。 ②検査・遊び・対話などによって見立てを行い、療育プランを作成し、その療育プランに基づき療育を実施する。 ③子どもへの支援だけではなく、保護者支援、関係機関連携を含め3本柱として実施し、個々の生活に根ざした支援を行う。				
支援方針	①早期に必要な支援に繋がることができる支援を行う。 ②当事者・家族の困り感に寄り添う支援を行う。 ③地域で適切な合理的配慮を受けることができる支援を行う。 ④ライフステージを通じた支援を行う。				
営業時間	月曜日～土曜日	9時	から	19時	まで
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 「手が汚くなったら洗いに行く」「終わりの時間が来たら片付ける」など、次に何をするかの見通しを持って自立的に行動できるようする。 「どう動いたらよいのか」「何をしたらよいか」をわかりやすく提示、可視化し、安心して活動に参加できる構造化された環境を整え支援する。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 必要により作業療法士による評価を行い、運動が苦手な子も「楽しい」と思える運動遊び（感覚統合を促す遊び）を実施する。 「新聞紙ちぎり」や「スライム作り」、「福笑い」等の机上課題を行い、微細運動や基礎感覚を鍛える遊びを提供する。 「風船バレー」や「片足けんけん」、「だるまさんがころんだ」等の身体を大きく動かす運動を行い、眼球運動・前庭覚・固有覚の発達を促す。 多様な動きを経験する中で体の動きを調整する力を育む。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 小集団でゲームを行うことで、順番の意識、ルールの理解、行動形成を養う。 活動の予定や内容の確認による時間の認知形成を促す。 工作を楽しみながら、季節の変化への興味を養う感性形成を進める。 簡単な指示を出し理解したり、ヒントクイズを行ったりしながら、よく聞いて理解する力をつけ、集団での関わりや遊びを楽しめるようにする。 			
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 必要により言語聴覚士による評価を行い、適切な見立てを実施する。 「出来事発表」や「自己紹介・他己紹介」を行うなかで、自分の気持ちや日々の振り返りを言語表出する機会を設定する。 「ジェスチャーゲーム」や「絵しりとり」等による多様なコミュニケーションを経験する。 年齢や特性に応じた読み書きを経験し、文字に親しむ。 			
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> 慣れた支援者や小集団の仲間と一緒に活動をしていく中で、親しみや関わりを深め信頼関係を持てるようにする。 協力して行う「ブロック積み」や、「ボール集め」などを通して、相談したり、協力したりして一緒に活動する楽しさを味わう。 ゲームや集団活動を通して、ルールに沿って行う経験する。 集団での調理や制作等、役割分担のある作業や共同作業を経験する。 			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 検査や、対話・遊びの中から見取りと見立てを行い、家族へのわかりやすいフィードバックや支援方法を提示する。 お話し会や講習会などを開催し、子どもの特性理解を促すとともに、保護者同士の情報共有の場を設ける。 利用児の所属機関での様子を伺い、日常生活に、より根ざした支援を行う。 		移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 就学や進学に向けて、関係機関に丁寧な情報提供を行う。必要により、情報提供書を作成する。 必要に応じて園や学校に訪問し、具体的な支援方法を伝える。 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 所属の保育園や幼稚園等への訪問や連携を行い、それぞれの機関で得られた情報を共有することで、特性理解に努める。 講演会や支援者向け研修講座などを開催し、特性の理解や関わり方のポイントについて支援者へ助言を行う。 		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 事業所内研修（虐待防止・安全衛生・療育実践研修）や外部研修に積極的に参加し、専門性を高めるとともに支援技術の向上に努める。 他事業所の見学や連携会議を実施し、情報交換を図り、地域の先進的な取組みを把握する。 心理士を中心に心理検査（wisc-v等）のできる人材を、外部研修やOJTで育成する。 	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 利用児者向け：長期休暇を使ったイベント 保護者向け：就学支援説明会、区民向け学習会、ペアレンツ・プログラム、お話し会（保護者の懇話会）、講演会 支援者向け：支援者研修（人材育成）、講演会、関係機関学習会（ライフステージを通して支援を考える会）、学校等に対する講師派遣、出前型学習会 				